資料3

中堅企業等中国地域円卓会議（第1回）

ひろぎんグループの取り組み

2024年11月14日

広島銀行

企業概要

- ひろぎんグループは広島県、岡山県、山口県、愛媛県を主な営業基盤とし、
  銀行業のほか、証券業、リース業などの金融分野と、IT関連業務などの非金融分野も含めた
  付加価値の高いソリューション提供ができる＜地域総合サービスグループ＞です。

未来を、ひろげる。
ひろぎんホールディングス

財務データ

※2023年度

総預り資産（広島銀行+ひろぎん証券）

11兆1,163億円

貸出金残高（広島銀行）

7兆7,457億円

預金等残高（預金+譲渡性預金）

9兆3,995億円

自己資本比率

ひろぎんホールディングス 連結　11.0%

広島銀行単体　10.2%

店舗数

※2024年5月31日現在

国内 157店舗

（うち広島県内124店舗）

従業員数

※2024年3月31日現在

3,682人

10年後の目指す姿-「地域」のマテリアリティ

- 2024年4月からの5年間を計画期間とする「中期計画2024」がスタート。
- 10年後における「地域」および「当社グループ」の目指す姿を共有する中、10年後の目指す姿から、バックキャスティングし、地域のマテリアリティを特定。

10年後の求められる地域像のイメージ

活力ある地域
＝
持続的に発展する地域

県内総生産の維持・拡大

人口減少の抑制

定住人口の減少幅の抑制

交流人口の増加

×

生産性の向上

地域経済の将来の成長を牽引する高付加価値型の産業の育成

企業の生産性向上

＋

（企業存続の前提）企業の持続可能性向上

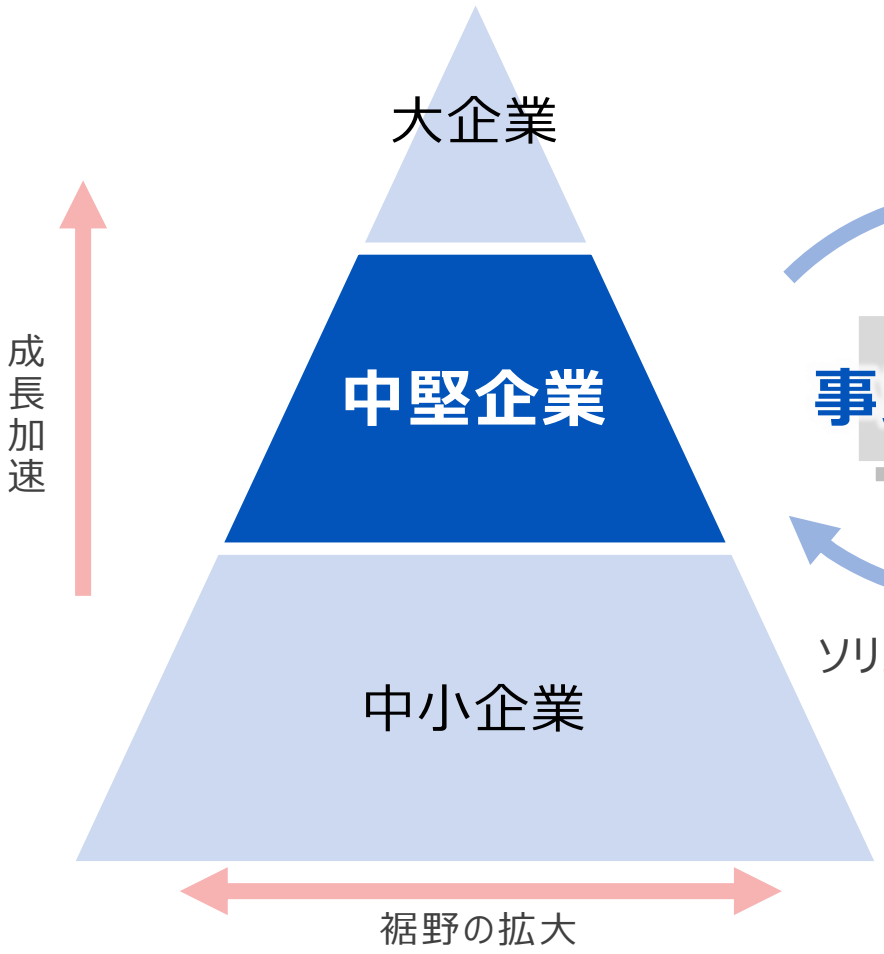
地域のマテリアリティ

- **人口減少の抑制**
  若者が定住する地域（働きやすい企業、子育てしやすい地域）
- **街づくり**
  地域の魅力向上、豊かな生活の実現
- **観光立県としての成長**
  通過型観光から周遊型・滞在型観光への転換
- **基幹産業である製造業の成長・再生**
- **産業イノベーション**
  産業構造の変革、スタートアップ・ベンチャー育成
- **人的資本への投資**
- **DXの促進**
- **カーボンニュートラルへの対応**

■ のマテリアリティは、地域活性化指標を設定

中小・中堅企業に対する取り組みについて

- 定性分析（2012年～）をベースとした事業性評価を通じて取引先の顕在課題のみならず、潜在課題を掘り起こし、グループの総合力で企業が抱える課題の解決を支援。
- 活力ある地域の実現に向けて、地域経済と雇用を支える中堅企業が果たす役割は大きく、事業者の裾野拡大に取り組むと同時に、各社の成長加速に向けた支援に取り組む方針。



課題抽出

事業性評価

ソリューション提供

広島銀行

ひろぎんホールディングス

金融分野

- 各種ファイナンス
- リース
- 決済関連サービス
- エクイティ 等

非金融分野

- ビジネスマッチング
- 事業承継
- 中計策定支援、M&A
- サスティナビリティ支援
- 新規事業創出支援
- デジタル化
- 人材コンサルティング
- 外国人材受入支援 等

支援事例 1_大型投資の伴走支援

- 製造現場の課題を洗い出し、『大規模成長投資補助金【経済産業省】』を活用して、生産能力・生産性向上を伴走支援。
- 地場企業の成長支援を通じて、地域内の賃金水準引き上げや、良質な雇用創出につながることが期待できる。

地場企業

課　題	解　決	波及効果
• 生産能力不足	• 生産能力向上	• 賃金水準向上
• 非効率な生産体制	• 生産性向上	• 雇用創出 等
• 研究施設老朽化 等	• 研究開発加速 等	

大規模成長投資補助金

伴走支援

広島銀行

課題整理 → 計画策定 → 継続的なフォロー

支援事例　2_地場企業の新規事業創出

- 「中期計画2024」のマテリアリティ「産業イノベーション」の実現に向けて、中四国地域で最大規模のスタートアップ・マッチングイベントを初開催。
- 企業を取り巻く環境は大きく変化しており、スタートアップのアイデアや技術と地場企業の経営資源を掛け合わせて、オープンイノベーションによる新規事業創出を支援。

スタートアップブース
126

各種セッション
22

イベント協賛
37

＊2024年10月30日時点

支援事例　3_地域のサステナビリティを支援

- 地域内の社会・環境課題を自らの問題として捉え、持続的に発展する地域の実現に向けて取り組む地場企業を支援。
- 次世代自動車普及が自社に及ぼす影響を見越して取り組むべきマテリアリティを特定。SPT（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）を設定し、取り組みを資金面から支援。

促進・支援メニュー

現状把握	方針策定	実践
SDGs取組支援サービス ● SDGsの取組状況を確認し、必要対応事項を整理のうえ、「フィードバックシート」を提供 ● 「SDGs宣言」策定をサポートし、対外PRを支援	**サステナビリティ経営導入サポートサービス** ● 経営者との複数回の対話によって、企業のサステナビリティ経営の主軸となるマテリアリティの特定を支援 ● 「サステナビリティ経営方針」の策定を支援	**サステナブルローン** ● サステナビリティへの取組みを資金面から後押し **サステナビリティ・リンクデリバティブ**

ポジティブ・インパクト・ファイナンス

● 企業活動が環境・社会・経済に与える影響を包括的に分析・評価し、ポジティブ影響の増大とネガティブ影響の低減に向けた取り組みを支援

支援事例　4_幅広いメニューで人材ニーズに対応

- 多くの企業経営者が抱える「人手不足」、「人材確保」に関する経営課題の解決支援に向けて、グループ会社であるひろぎんヒューマンリソースが中心となり、最適なソリューションを提供。
- 労働力人口減少が急速に進む中、外国人労働者の活用ニーズが高まっており、2024年9月、外国人労働者受入支援事業参入のため、ひろぎんワールドビジネスを設立。

Purpose　ひろぎんHDグループの「存在意義」

幅広いサービスを通じて、
地域社会とともに、
「未来を、ひろげる。」